

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	安全・安心な魅力ある木島平エコヴィレッジ推進事業
事業主体 (連絡先)	非営利活動法人太陽と水と緑のプロジェクト 長野県飯山市飯山八坊塚 11492-114 090-3914-0275
事業区分	(5)環境保全、景観形成に関する事業、(4)安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	762,416 円 (うち支援金 : 571,000 円)

事業内容

40cm の水路で超小型の水車で発電し、LED を終日 2 地区で点灯し、小太陽光発電をソーラーパネルと LED のセットを 50 か所でモニタリングを村民に体験してもらい、自然エネルギーのシステムの理解をすすめた。LED 照明だけでなく、携帯やスマホにも充電することで、全電源が喪失しても緊急連絡できることで、木島平村を安全・安心な魅力あるエコヴィレッジへの推進を図った。発電・充電と LED の有効活用をそれぞれが自分の家の条件をよく考えて工夫した。特に、太陽光の発電を得やすいように移動式の台車を考えたり、和紙で彩を加えたり、積極的に活用する村民を多々みることができた。学習会にもたくさんの方が関わり、村の青年や中学校の先生が水車発電を実際に作った。広く村の人の理解をえるために写真展を開催し、活用体験交流会も行った。



【目標・ねらい】

- ① 豊富な水で LED を点灯する。
- ② 太陽光発電の十分な理解と活用
- ③ 村民の積極的な参加
- ④ エコヴィレッジへの理解と関心

事業効果

目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること

- 1, 2, 独立系の自然エネルギーで発電する電灯
超小水力発電 1 灯(令和元年) ⇒ 3灯(令和元年比200%増)
次年度の事業で、80cmの水路で水車発電設置の強い要望がでた。
- 独立系太陽光発電 1 灯(令和元年)⇒51灯(令和元年比 500%増)
- 貸与できない人から事業の継続の要望が多数出ている。
- 3, 学習会・ワークショップへの参加者のべ 132 人
- 4, 世界に誇れるエコヴィレッジを訴えた看板に多くの人に関心を示している。

※自己評価【A】

【理由】住民の理解や参加の促進が気になると心配されたが、水車発電に関心もたれ、ソーラーパネルと LED の有効な活用もそれぞれの家がよく考えて工夫してくれた。学習会にもたくさんの方が関わり、村の青年が水車発電を実際に作るなど、安全・安心なエコヴィレッジを推進する基盤ができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

自然エネルギーの普及は、ゼロカーボンの実現の核心的な位置をしめると考えて、次年度の地域発元気づくり支援金事業の重点テーマである 2050 ゼロカーボン推進事業を安全・安心な魅力あるエコヴィレッジ推進事業に重ねて、自然エネルギーの普及・発展を図る。具体的には、簡易ラミネーターが設置されれば、ソーラーパネルを村民自らの手で作成する村を目指し、今年度関心を多く示した 5 地区を重点地区とし、村民参加のもとに脱炭素の緊急ミニマム緊急対応装置、脱炭素多機能電気柵の事業などを進める。



※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある